

創造学会理事の江崎通彦です

12月11日(日曜日)ご予約がありますか？ ご予約がなければ、前に一度、創造学会事務局より連絡しましたが、まだ人数に余裕があります。下記の創造経営研究会の第一回の会合に出席されませんかでしょうか。

日本創造学会 創造経営研究会 第1回 講演のご案内 参加料無料
ただし、テキストは2日までに、お知らせします、サイトからダウンロードをしてご各自、持参ください。

まだ、人数に余裕がありますので、参加者を追加募集します。収容が可能人数になり次第しめきります。
Eメールでのみ申し込みを受け付けます。都合のつく方は、お早めに申し込んでください。

案内内容(この案内は、2005年創造学会第三回理事会で決まった研究活動項目にもとづいて、案内をしています)

申し込みは、このメールの後半に書いてある「参加申し込み必要事項記入項目」に記入の上、このメールの返信 esaki@dtcn-wisdom.jp宛としてお送りください。収容人数いっぱいになり次第、申し込みを締め切ります。

主催：日本創造学会 <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jcs2/> 創造経営研究担当 江崎通彦 esaki@dtcn-wisdom.jp
責任者 江崎通彦 履歴 <http://dtcn-wisdom.jp/keireki.pdf>
共催：北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科 国藤研究室 <http://css.jaist.ac.jp/index.html>

主旨

第1回目の研究会は、能力のある創造経営をするための基礎手段となる、従来と少し違った切り口から、西和彦氏（もと、マイクロソフト副社長、ビルゲイツとwindows、マウスなどを開発したもとアスキー社長）が体験から編み出した最新のタイムマネジメントの方法、および江崎通彦氏などによる、KJ法、NM法以降の最新の知識を知恵にかえる方法、知恵を創り出す管理会計の一方法などによる、創造経営をするための、いくつかの新時代の基本技法についての紹介し皆さんの意見を求め、情報交換をするための研究会とします。

第1回研究会 平成17年12月11日、10:00~16:00 懇親会ビールとスナック 16:00~17:00

有志による情報交換、懇親会：14:15~17:00（予定）希望者、有料

場所：北陸先端大学東京八重洲キャンパス(東京駅大丸9F)

場所の地図 <http://www.jaist.ac.jp/ks/mot/admit/annnai.gif>

1. 西式「タイムマネジメント」の提案（Quality of Life と仕事を時間効率よく実行する方法）
これにより、自分 Quality of Life と企業の仕事を、効率よく
考案者：西和彦 講師：西和彦 URL: <http://www.nishi.org/>
 2. 知識を知恵にかえる方法による「創造技法と管理技法をつなぐ自律的な統合手法」
(Knowledge to wisdom management の方法)
 - ・ 知識を知恵にかえる方法、KJ 豊、NM 豊、QFD、田口メソッドに続き、それらを繋ぎ合わせる統合方法
 - ・ MOT の一つの強力な方法、プロジェクトマネジメントに必要な知恵を創り出す上流手法です。考案者：江崎通彦 講師：江崎通彦
概要のURL <http://dtcn-wisdom.jp/J-Edition%202/J21-Appx%20I%20R7.pdf>・・・これとその背景を、今回、解りやすく話します。 全体背景は <http://dtcn-wisdom.jp/> に詳しく公開しています。
講師 履歴 <http://dtcn-wisdom.jp/keireki.pdf>
 3. 知識を知恵にかえる方法による「知恵を創り出す管理会計の方法」(技術屋が会計を簡単に解るようになります)
考案者：河合龍憲 講師：河合龍憲
概要のURL <http://dtcn-wisdom.jp/J-explanations/JPMF%20wisdom%20accouting%20r9.pdf>
講師経歴： <http://dtcn-wisdom.jp/keireki-kawai.pdf>
3. 知識創造支援の方法
講師：国藤進（予定）URL <http://css.jaist.ac.jp/index.html>

申込み期限：平成 17 年 11 月 30 日締切り、
申込者が少ない場合は、締切りは、12 月 8 日までのばします。

「参加申し込み必要事項記入項目」

氏名：

E-Mail 番号

勤務先、職位：

専門分野：

勤務先住所：

勤務先 電話番号

連絡先住所：

連絡先 電話番号

連絡先 FAX 番号

参加申込み事項

下記につき、参加の場合 ○印、不参加の場合 X 印 を参加の文字の後ろに打ち込んで下さい。

西和彦 氏 のタイムマネジメントの提案 参加

江崎通彦 氏 の統合技法 参加

河合龍憲 氏 の知恵を創りだす管理会計の方法 参加

懇親会（有料）実費（軽く、スナックを食べる程度） 参加

以上は、第 1 回目の研究会参加申込書です。

参加申込みは必ず、この E-Mail の返信の形で、で行ってください。

+++++

参考事項

第 2 回研究会〔以下は、予定素案です〕（時期、場所 未定、 来年となります）

・・・・・・第 3 回目以降は、皆さんの希望で検討します。

1. 顧客の声を技術要求事項などに変換する「品質機能展開 QFD」の方法

考案者：赤尾洋二 講師：(赤尾洋二)・・・顧客の現場、シーンよりの声を、技術要求項目とその値に、創造的に、切り替える方法です

<http://www.qfda.jp/press.htm>

2. ものづくりの基盤となる技術力を再生する「田口メソッド」

考案者：田口玄一 講師：(調整中)・・・是正処置により品質を向上させるのではなく、あんでいした願気陰性のある品質を、研究、設計段階で織り込む方法です。

参考書：<http://bookweb.kinokuniya.co.jp/guest/cgi-bin/wshosea.cgi?W-NIPS=9974043360>